

# みさくぼ

令和8年

## 文化会館だより

# 6

月号 第134

■発行 地域活性化団体 よかつらみさくぼ（管理受託者）

浜松市水窪支所 生涯学習グループ・水窪図書館

■問合せ/☎ (053) 982-0013

### ■季節の話題

#### 梅雨の時期の楽しみ方

晴耕雨読の季節。雨の日は本を読んで過ごすなどゆっくり身体を休めてみませんか？

文化会館では、図書館入口前に雨に似合う「あじさい」を飾って皆さまをお迎えしています。



#### 「ぎおん」のはじまり

ぎおん(祇園)とは本来、祇園信仰の名であり、かつて上村地区では日月神社の牛頭天王社に提灯をあげ、花火をならし、お祭りしました。水窪のぎおんはそれがはじまりだと言われております。ぎおんの花火行事は、水窪の住民が意識しているかどうかにかかわらず、暮らしに溶け込んだもっとも素朴な「講」の姿ではないでしょうか。(写真は明治時代の祇園祭の提灯)



#### 季節を告げる鳥

水窪民俗資料館に、梅雨を知らせる鳥、「アカショウビン」が迷い込みました。

窓にぶつかったようですが無事に回復し、元気に飛び立っていきました。「キョロロロ…」という特徴的な鳴き声は知っていても姿を見る機会は少なく、貴重な出会いとなりました。



## ■文化会館のできごと

### 一般社団法人「Local Coop 水窪」 についての展示をしています

浜松市が推進する「ローカルコープ構想」は、水窪地区の将来の暮らしを支えるため、地域住民や企業・行政が連携して立ち上げた新しい地域運営の仕組みです。人口減少が進む中でも、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちを目指し、浜松市は制度設計や伴走支援を行いながら、住民主体の取り組みを後押ししています。5月10日(日)には設立セレモニーが開催され、

住民や関係者を含め約80名の住民が参加しました。これまでの歩みや活動内容が紹介され、参加者は熱心に耳を傾けていました。

現在、水窪文化会館ではローカルコープに関する展示を行っています。これまでの活動をまとめた記事やパンフレットもご覧いただけますので、ぜひお立ち寄りください。



### AI 講座を開催しました

5月20日(水)、笹本純一さんを講師にお迎えし、AI 講座を行いました。当日はたくさんの方にお越しいただき、AI の基本から、毎日の生活でのちょっとした活用方法まで、和やかな雰囲気の中で学び合う時間となりました。

文化会館では、これからもスマホ講座など、皆さまの“やってみたい”を応援する講座を続けてまいります。



### モールをつかってお花をつくりました

6月2日(火)、モールフラワー講座を開催しました。

参加者の皆さんは、色とりどりのモールを使って花づくりに挑戦し、工作を楽しみました。

完成した花はどれも、会場がぱっと明るくなるような仕上がりで気分も晴れやかになりました。



## ■町のできごと

### 地域で盛り上がった合同体育祭

5月23日(水曜日)、水窪幼稚園・小学校・中学校による合同体育祭が開催されました。地域の皆さんも参加して「水窪音頭」を一緒に踊りました。会場全体が一体となり、温かい雰囲気になりました。



## ■文化会館からのお知らせ

### 星空観望会

天体観測ドームで星を観ましょう！！

○日時 7月28日(火)

○午後7時30分～午後9時

○会場 水窪文化会館 天体観測ドーム

※小学生以下の方は保護者同伴で  
お願いします。



### 文化会館ホールステージ無料開放！

○7月の開放日 毎週月曜日

(6日、13日、27日)

○時間 午前9時～午後5時

文化会館にあるピアノの使用、ご自分の楽器を  
持ち込むこともできます

音響設備の使用については、事前にご相談ください。



## ■民俗資料館のできごと

### 国鉄バス展に約300名が来館

5月に、民俗資料館で「国鉄バス」の企画展を開催しました。館内では、保管している停留所標や懐かしい写真を展示し、旧国鉄の職員だった方や当時を知る皆さん、さらに遠方から訪れた愛好家・研究者など、約300名の方がご来館くださいました。

今回の展示をきっかけに、新たな情報や資料も寄せられました。現在、それらを整理し、今後、文化会館で閲覧できるよう準備を進めています。

これからも文化会館・資料館では、水窪や山間地の暮らしに寄り添った展示を続けていきたいと思っています。





## 老いの福袋 あっばれ！ころばぬ先の知恵 88

樋口 恵子/著

快適にするアイデアや、ちょっぴり怖い現実、超高齢社会の課題を乗り越える知恵などを綴った書き下ろし痛快エッセイ。



## 子どもたちが身を乗り出して聞く道德の話

平 光雄/著

教師歴32年、問題を抱えた子どもたちを次々と立ち直らせてきた伝説の小学校教師が、紙芝居やイラストを使ったユニークな手法の道德の授業法を公開する。



## もっと描きたい絵手紙教室

花城 祐子/著

絵手紙も、少し慣れてくると「もっと上手になりたい」という向上心が生まれてくるはず。そんな自然な向上心に対して、心と技の両面からさまざまな提案をする応用編教室。



## 日本の名城

五味 文彦/監修

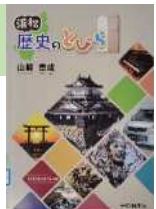
紺碧の空に聳え立つ白亜の天守、石垣と堀からなる重厚な構えの城……。一度は訪れたい日本の名城を厳選。現状の写真と、往時を懐古できる古写真とともに、各城の歴史や見どころを紹介する。



## 浜松歴史のとびら

山崎 章成/著

「妙恩寺に隠れた家康」「二宮金次郎」「浜松の三大産業」「日本初の普通選挙」「高野谷の狐」……。歴史をキーワードに浜松の魅力を紹介。浜松の歴史を学ぶ“とびら”を開けるきっかけを提供する。『中日新聞』連載を単行本化。



## ある日、戦争がはじまった

イエバ・スカリエツカ/著

2022年2月、少女イエバの人生はロシアのウクライナ侵攻が始まったことで一変した。彼女が暮らすハルキウは攻撃下に置かれ、地下へ避難したイエバは備忘録として日記を書き始めた。



## 植物の不思議なちから

ハマ・マテオス/著

太古より不思議なちからで人間を導いてきた植物。72種の植物を取りあげ、言い伝えや効能、まじないや占いにおける「象意」や四元素、惑星、十二星座との関係や意味など、植物にまつわるさまざまな物語を紹介する。



## どっちの勝ち？

トニ・モリスン/文

思いどおりにならない世界で生きぬくために、必要な知恵はなに？現代社会に飛び出した「アリとキリギリス」「ライオンとネズミ」などのイソップ物語を通して、「生きるバネ」-自信と勇気-を見いだすチャンス伝えます。

